高校教育指導課通信 VOL.16

「高校教育指導課通信」では，各学校の工夫した取組等について情報提供します。第 16 号は神辺高等学校です。

令和２年７月２日（木）

神辺高等学校　http://www.kannabe-h.hiroshima-c.ed.jp/

生徒の主体的な学びを促す授業づくり
―ICT を効果的に活用した家庭学習を通して―

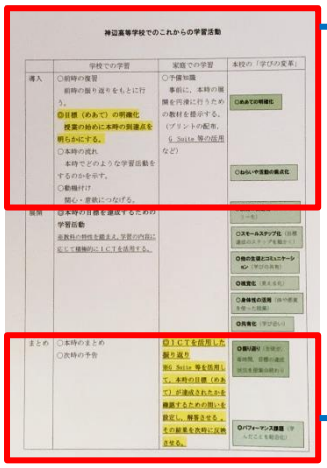
学びに向かう力の育成

○授業で学習した内容の定着を図るため，ICT を活用した振り返りに重点をおき，家庭学習において，知識・技能等の習得状況を確認する小テストや新たに学んだことや疑問点の整理を行わせています。

○その際，メタ認知の視点に立ち，できるようになったことを明らかにするとともに，次の目標を明確にさせることで，学びに向き合う力の育成も図っています。

担当の先生より

家庭学習の実施に当たり，ＩＣＴを活用することで，小テストなどでは生徒の回答をもとに，瞬時に学習状況を把握することができ，次の授業の診断的評価にも活用できます。



授業の流れ（導入・展開・まとめ）

【導入のポイント（授業）】

前時の目標の達成状況を踏まえ，本時の目標を明らかにします。

タブレットを活用した振り返り

【まとめのポイント（家庭学習）】

本時の目標の達成状況を小テストで確認し，得られたデータを次時の授業づくりへ反映させます。

生徒を基点とした学習環境づくり
―身近な地域への貢献活動して―

生徒の自己肯定感・自己有用感の醸成

○生徒の学習成果（大会での入賞，地域等で活躍している姿等）を玄関に，新聞記事や作品等により掲示し，来校者に学校に対する理解を深めていただく取組を行っています。

○また，生徒同士でお互いの活躍の姿を共有することで，学校に対する帰属意識を高めるとともに，自己肯定感や自己有用感を高めています。

校長先生からのメッセージ

本校の生徒は全員，輝くものをもっているので，全ての生徒の活躍や頑張っている姿を掲載したいと考えています。今後も本校の生徒が夢の実現に向け頑張る姿に出会えることを楽しみにしています。

生徒の活躍をまとめた掲示物